

2017年3月4日

七ヶ浜みんなの家 はまのわ通信 vol.2

(前号「地鎮祭」を vol.1 とさせていただきます)

RSY 七ヶ浜事務局

2017年3月11日で東日本大震災から6年が経過します。3月末で仮設住宅の入居者は災害公営住宅などに移転をし、今年中に町内全ての仮設住宅が解体されます。3月末には仮設住宅の閉所式が行われます。今夏には菖蒲田海水浴場の海開きも予定されており、町は復興に向かって歩みを続けています。

現在『七ヶ浜みんなの家 はまのわ』は建設工事の開始の準備が滞っております。東北地方沿岸部での復興工事（高台への自宅再建や道路、防潮堤建設等）が繁忙期で工事業者のスケジュールが決まらないこと、建築資材の確保に時間がかかっていることが大きな要因です。施工主のシェルター、大工の皆さんとで完成に向けて工期スケジュール再度調整しておりますので、竣工式の日程等詳細についてはまた、ご報告させていただきます。

その中、私たち RSY は3月19日（日）に「みんなの家 はまのわ」の利用についての意見交換ワークショップの開催を予定しています。子どもから大人まで様々な年代に集ってもらい「みんなの家でやりたいこと」をテーマに話し合い、出た意見を基に、運営方法やイベントを考え、町民の皆さんと一緒に「みんなの家 はまのわ」を作っていきます。



建設予定地に看板を設置



子どもたちで賑わう きずなハウス



模型を見ながら、完成を楽しみにまっている



七ヶ浜の仮設住宅も3月末をもって解体予定